

# 「こんな大きな字、書いたことない！」

## 今日のメニュー

- 自己紹介
- 研究室紹介
- 説明：おおきな字を書く手順について
- 作業：どんな字を、どんな風にか考えよう
  - a) 何という字を書こう？
  - b) 特徴を考える
  - c) 字書を引いてみる
  - d) スケッチしてみる
- 書く！
- 後かたづけ・書いたものを持ち帰る！



## 自己紹介

- 担当者：押木秀樹
- 協力者の皆さん：
- 参加者の皆さん：

## 研究室紹介（上越教育大学言語系押木研究室）

- 「手で文字を書くことを研究する」研究室です



# 研究室に 聴け!

普段、何気なく書いている文字。書き順や、はね、はらいはなぜあるのだろう。「筆順には書きやすさなど意味があるのです。しかし、字を書くことは感覚でとらえられがちで、他の分野に比べ、字を書くこと自体を研究

する人は少なかった」と押木秀樹助教授は苦笑する。押木研究室は「字を書くこと」を研究している。筆順のほか、「どうしたら字がうまく見えるのか」「親子や兄弟で字は似ているか」などテーマは多彩だ。

「字が下手で書道を始めた」という押木助教授には「下手な子の気持ちがかかる。救えないか」との思いがあった。そんなとき、古来の「いい字」を分析すると、法則性があることに気づいた。「研究室の柱は①歴史的な書を研究し、『書きやすさ』

## 上越教育大 押木研究室



押木助教授(前列右)を中心に研究する学生  
—新潟県上越市

## 「字を書くこと」に多角的に迫る

「読みやすさ」などの要素を抽出する②現代の字を書く状況を研究し、抽出した要素を教える①の本。ここは教員養成大なのでびったり」と押木助教授はいう。

現代の字を書く状況を知るために、小学校に向き大勢の子供に書いてもらう。分析には工学的なテクニックや心理学の要素も盛り込む。

研究室の学生は10人。書道習熟者は半数ほどで、「研究手法の客観性が高い」―修士課程2年の柳井洋一郎さん(三)と、感覚でとらえられてきた分野に理論を見いだす作業にひかれた人が多い。

修士課程1年の橋本愛さん(三)は「書道を習ったことがないから、小学校の先生になつたときの教え方が学べるところ」と。押木助教授から伝授されたポイントに気がつくと「字がうまくなる」という実践派だ。

今はパソコンが普及し、手で字を書くこと自体が減少している。「万が一、手で字を書くことがなくなるときが来るとしても、この文化の持つ意味を、実際に書いている時代のわれわれがきちんと把握し、残しておく必要がある」(押木助教授)

いたずらに悲観せず、次世代に歴史を伝えている。

### 美との関わり

#### 書の鑑賞対象となるもの



### 文字の歴史・ 文字の成り立ち



乙卯、王合保及 殿東園五例、性 脱六品、慶曆十 保、贈賈、用作文 父交宗室、賜 于西方会王大祀所 于期、在二月、感 望。

### 研究:その他

- 親子で字は似るものなのか?
- 人に好感を持ってもらえる字とは?
- 気持ちが伝わりやすい字とそうでない字
- 右利きと左利きで、どう違うか?

コンピュータによる分析や CAI ソフトウェアの開発

教科書に生かす



成果を生かす

- ・授業、小中学校の先生向け講習会、国内外の学会
- ・インターネット [www.shosha.kokugo.juen.ac.jp](http://www.shosha.kokugo.juen.ac.jp)

もっと知りたい人は  
ぜひ見てみてください!!

なぜ「大きな字」なのか？

手で書くことは、体の動きだ！

- ・誰が、どんな気持ちで書くかで、違う字
- ・それは、人の行動の軌跡だから！

大きく書くことで、思い出してみよう！

楽しく書いたっていいじゃないか！

- ・楽しく書いたって、いいよね！
- ・時には、悲しく書いたってさ。
- ・生きているんだもん、  
いろいろな気持ちで、いろいろなことを表現することは大切だよ。

ただ読めればいいって  
わけじゃないはず。

今を こうして生きている私だから  
表現できることもある！

携帯のメールやパソコンだと、誰が、どんな気持ちで書いても同じ字だもんね、、、

誰のために(相手意識)  
何のために(目的意識)  
伝わるように(コード)

毛筆は増幅装置だ！

# 大きな字を書くためのワークシート

何という字を書こう？ 「 」

## 特徴を考える

- |         |          |
|---------|----------|
| ( ) 強め  | ( ) やさしめ |
| ( ) 濃い  | ( ) 薄い   |
| ( ) 太め  | ( ) 細め   |
| ( ) かすれ | ( ) にじみ  |

参考にする文字 p . ( )

楷書 行書 草書 篆書 隷書

## 鉛筆でスケッチ


### 文字を書くことは、体の動きだ！

- 墨はたっぷり付ける
- 筆を紙に押しつけない
- 書き始めたら迷わない
- 速さを調節するとおもしろい